その他のがん

1. 診断

（1）精密検査（確定診断）

多くの場合、八重山病院または徳洲会病院で可能です。最終診断までつながらない場合でも、それぞれの医師は腫瘍をきちんと疑うことができますから、その時点で本島のがん診療連携拠点病院（➔P41）へ紹介することが可能です。

（2）病期や病型分類を決定するための検査

治療の方針を決めるために、病期（ステージ／ stage＝病気の広がり、がんの進行の程度）や病型を決定することが必要です。

八重山病院または徳洲会病院でも可能ですが、本島のがん診療連携拠点病院を紹介しています。

2. 治療　※詳細は担当医にお聞きください。

（1）手術

もし手術が可能な病期であれば、多くの場合、まずは手術をします。

八重山病院または徳洲会病院で可能なことも多いのですが、本島のがん診療連携拠点病院を紹介しています。

（2）放射線療法（がんに治療用の放射線を当てて、がん細胞を破壊して、がんを消滅させたり小さくする治療）

がんの種類、病期や病状によっては、放射線療法が必要になります。

八重山医療圏（竹富町、与那国町、石垣市）では困難なので、本島の放射線療法が可能な病院で治療を受けることになります（➔P45）。

（3）化学療法（抗がん剤、分子標的治療薬など）

手術が成功しても、病期によっては、手術後に化学療法が必要なことがあります（術後補助化学療法）。また病期によっては、最初から化学療法を行う場合があります。

八重山病院または徳洲会病院で可能なことも多いのですが、初回治療は本島のがん診療連携拠点病院を紹介しています。化学療法の継続が必要な場合は、八重山病院で可能です。本島のがん診療連携拠点病院と連携していますので、ご安心ください。



